

学 校 目 標 教 育	人間尊重の精神に徹し、自ら考える力と、創造的な知性、及び実践力を養い、調和のとれた人間の育成を目指す。	総合評価	
	『自主・自律の精神に徹する』 『真摯な態度で自己目標の実現に努める』		
中 目 長 期 的	学校教育目標に則り、地域から信頼され、地域に貢献できる人材の育成を目指す。		
	1 地域に開かれた学校づくりを進め、地域の信頼を高める。 2 自らが学ぶ学校を誇りとし、自己目標の実現に向かい主体的に取り組む生徒を育成する。 3 全人教育を進め、クラブ活動など生徒の自主活動をさらに活性化することを旨とする。		
今 年 の 目 標 重 点	1 生徒一人ひとりが自己を見つめ、力を発揮できる学校づくり	成果と課題	次年度にむけての改善策・向上策
	2 学ぶ楽しさを実感し進路の希望を実現できる学校づくり 3 いじめや体罰のない、安全・安心な学校づくり 4 生徒の人権を尊重し、保護者・地域に信頼される学校づくり 5 新たな社会に対応し、他者と共生していく姿勢を身につけることのできる学校づくり		

《教育活動領域》

対象	対応 重点 項目	評価項目	評価の観点	成果と課題	次年度にむけての改善策・向上策
教 育 課 程	1 2	1 2	コースの特色に応じた取り組み	・生徒一人ひとりの進路実現に向けた系・講座の選択をさせる指導を行い、系別講座編成に対してスムーズな編成と工夫ができたか。 ・「探究的な学び」の視点を持ち、コースの特色を活かした少人数講座や授業内容の工夫を行うことができたか。	
		1 2 5	高大連携事業の推進	・信州豊南短期大学、松本大学との高大連携事業において、関係する分掌・教科で連携した計画・業務遂行をスムーズに行い、内容をより充実させることができたか。 ・学習成果発表会を通じて成果を全校生徒や保護者、地域に発信することができたか。	
		1 2 5	授業の改善と工夫	・「丁寧でわかりやすい授業」「主体的・対話的で深い学び」を目指し、生徒の学習意欲を喚起できるような授業内容の工夫やICT機器の活用を図ることができたか。 ・各学年・クラス・講座等での情報交換会を行うことで生徒理解を深め、個々の授業展開を考える契機にすることができたか。	
学 習 指 導	1 2 5	1 2 5	探究的な学びの推進	・「探究的な学び」を通して、生徒の探究基礎力、課題を設定し解決する力を育成することができたか。 ・「探究的な学び」の計画、運営、研修を行い、教師間の理解を深め、生徒の資質・能力を育成できたか。 ・教科の授業や学校行事等の様々な場面で「探究的な学び」に取り組むことができたか。	
		1 2 4	進路意識の涵養	・早め早めの対策を立てることによって、1、2学年の生徒の進路意識を高めることができたか。 ・保護者と最新の情報を共有できたか。 ・進路指導室を生徒が有効活用できる場として整備できたか。	
		1 2	キャリア教育を軸とした「総合的な探究の時間」のあり方について	・外部機関との連携が職業観の育成につながったか。 ・学習指導係と協力して、3学年の「総合的な探究の時間」が、生徒の進路実現に向けて効果的な形で運営されたか。	
進 路 指 導	1 2	1 2	進路実現に向けた入試・就職試験への対応	・生徒のニーズに応えた補習や模擬試験を展開できたか。 ・小論文や面接の対策が十分になされたか。 ・一般入試に臨む生徒への支援が十分になされたか。	
		1 3 4	対話の重視による生徒理解と家庭との連携	・様々な機会を捉え対話が的確にされ、生徒理解の意識を持って指導ができていたか。 ・ガイドラインの周知や生徒への指導について、保護者の理解や協力は得られたか。	
		1 2	学習習慣・学習環境の整備と確立	・「学習規律」等の指導により生徒が力を発揮できる学習環境を整えることはできたか。 ・授業時における携帯電話・タブレットの使い方について状況に応じ適切に指導できたか。	
生 徒 指 導	1 3 4 5	1 3 4 5	身だしなみ等、校内規則に対する規範意識の醸成と社会への貢献	・身だしなみや校内の規則について、生徒自身が理解し自ら規範意識を持てる指導をすることができたか。 ・いじめのない学校作りができていたか。 ・自転車事故や盗難等、生徒にかかわる事例に対して効果的な指導はできたか。 ・社会生活を意識させ、社会に貢献できる態度を育成することができたか。	
		1 2	特別支援教育の確立	・教員間の生徒情報共有の策が定着し、必要に応じた早期対応ができたか。 ・対象生徒への適切な支援が行えたか。 ・家庭、医療機関、地域の支援センターなどと連携し、支援を進めることができたか。 ・職員研修を行い、個々の生徒に応じた支援を知り、支援体制づくり等に役立てたか。	
		1	生徒の主体的活動の促進	・生徒会スローガン「完全燃焼」に基づき、各組織が能動的かつ計画的に活動を展開することができたか。 ・文化祭をはじめとする生徒会主催行事において生徒が主体的に計画・運営し、職員が適切な助言・指導を行えたか。 ・クラブ活動の活性化をめざし、心身の成長を育むクラブ活動が行えたか。 ・PTS協議会の企画・運営を通じ、生徒の成長を促すことができたか。	
生 徒 会	1 4	1 4	地域交流・ボランティア活動の奨励	・花田養護学校との交流を充実させることができたか。 ・地域交流と各種ボランティアの奨励と活動の充実ができたか。	

《学校運営領域》

対象	対応 重点 項目	評価項目	評価の観点	成果と課題	次年度にむけての改善策・向上策
学 校 運 営	1 2 4	1 2	生徒成長につながる各種活動取り組みへの支援	・生徒の成長を支える本校内外の様々な活動を支援することができたか。	
		4	本校価値向上への取り組み	・本校の魅力を広報等の活動を通じて十分に地域や保護者等に認知される取り組みができたか。	
		1 2 4	安全管理体制の確立と徹底	・日常的な安全管理に心がけるとともに、生徒、職員の意識向上を促すことができたか。 ・新型コロナウイルス感染症に対して迅速かつ適切な対応ができたか。	